

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社椿本チエイン	事業所名	埼玉工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	環境部会へのトンキロ報告を行うと同時に、コンテナの充填率を上げ、出荷本数の削減をしている。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ----- ()	デポ使用			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	ロジコム便(遠距離への出荷はTC → 藤沢市にまとめて。藤沢市 → 各地へは他社品と共積み)			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	外製・デポ便のスケジュール化			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送車両の待ち時間の削減	現在建設中の新物流センターに誘導システムを導入			○	○	○
06	その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ----- ()	外製ミルクラン便の実施			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請	高麗川通運への要請	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	アイドリング・ストップの徹底に加え、「エコドライブ10のすすめ」によるエコドライブの実施を要請	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	2年前に設置したドライバー休憩室の有効活用	○	○	○
10 ICTを活用した自動車排出温室効果ガスの削減 ()	(高麗川通運)デジタルタコグラフとドライブレコーダー機能を併せ持つ車載システムを活用したエコドライブ支援等、ICTを活用した自動車排出温室効果ガスの削減の取組を推進する。	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	株式会社椿本チエイン	事業所名	埼玉工場	R3	R4	R5	
取組措置		具体的取組措置					
02 公共交通機関への転換の推進 (01) 公共交通機関利用促進のための情報提供		徒歩通勤者や出張者に対し、バス運行表をイントラに公開した。			○	○	○
02 公共交通機関への転換の推進 (03) 公共交通機関利用者への優遇策		工場正門前のバス停に、雨避け或いはベンチの設置を行った。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進	自転車通勤者は、通用門付近では、歩道を押してくることを義務付けている。	○	○	○
(01) 自転車の安全利用の促進	更に、通行をし易くするために、歩道の拡幅を検討中。			
04 その他マイカー通勤を削減するための取組	市からの要請により、工場内に「ノーカーデー」への協力依頼を行う。	○	○	○
(03) ノーカーデーの実施				
04 その他マイカー通勤を削減するための取組	可能な部署については、極力テレワークを実施する。	○	○	○
(04) テレワーク制度の導入				
05 エコドライブの推進	駐車場内アイドリングストップ	○	○	○
(01) エコドライブの啓発				